

2. 浮遊粒子状物質 (SPM)

平成13年度の浮遊粒子状物質の有効測定局は、1,860局(一般局:1,541局、自排局:319局)であった。

長期的評価による環境基準達成局は、一般局で1,027局(66.6%)、自排局で151局(47.3%)であり、いずれも平成12年度に比べて達成率は減少した(図2-1)。これは主に気象要因等により2日以上連続して環境基準を超える測定局が増加したことによる(図2-2)。

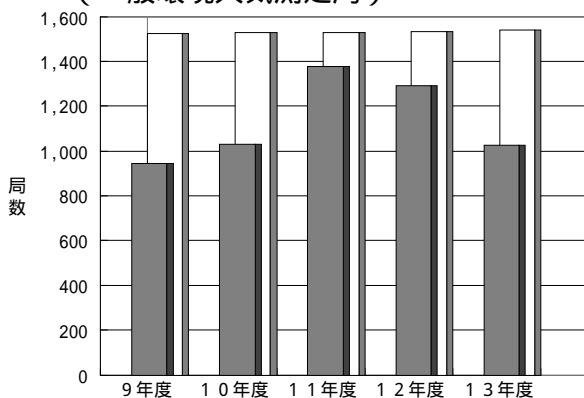
なお、3月下旬に北海道から九州かけての広範囲にわたり黄砂の降下現象が認められ、この時期に環境基準を超える測定局が増加する傾向がみられた。

一方、年平均値については、近年横這いからゆるやかな減少傾向がみられる(図2-3)。

環境基準非達成率の分布をみると、関東地域(茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)を中心に、北海道、青森県、宮城県、福島県、富山県、石川県、福井県、静岡県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、鹿児島県に環境基準の非達成局が分布している(図2-4)。また、自動車NOx・PM法の対策地域における環境基準達成状況は、平成12年度に比べて愛知・三重圏対策地域の一般局、自排局は横這いであったが、それ以外は減少している(図2-5)。

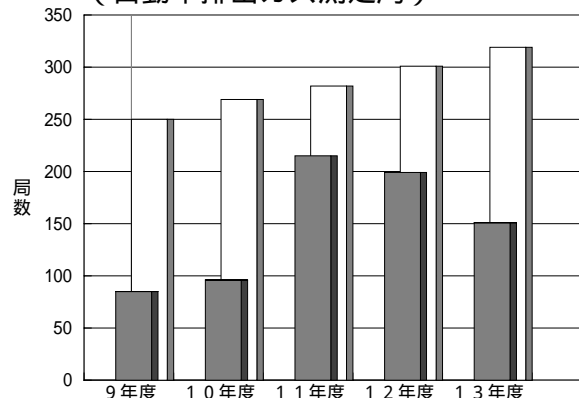
関東地域における浮遊粒子状物質濃度の分布を見ると、高濃度が測定された測定局は見られなかったが、依然として汚染が広範囲に見られる(図2-6)。

図2-1 環境基準達成状況の推移
(一般環境大気測定局)



	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
■達成局数	944	1,029	1,378	1,292	1,027
□有効測定局数	1,526	1,528	1,529	1,531	1,541
達成率(%)	61.9	67.3	90.1	84.4	66.6

(自動車排出ガス測定局)



	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
■達成局数	85	96	215	199	151
□有効測定局数	250	269	282	301	319
達成率(%)	34.0	35.7	76.2	66.1	47.3

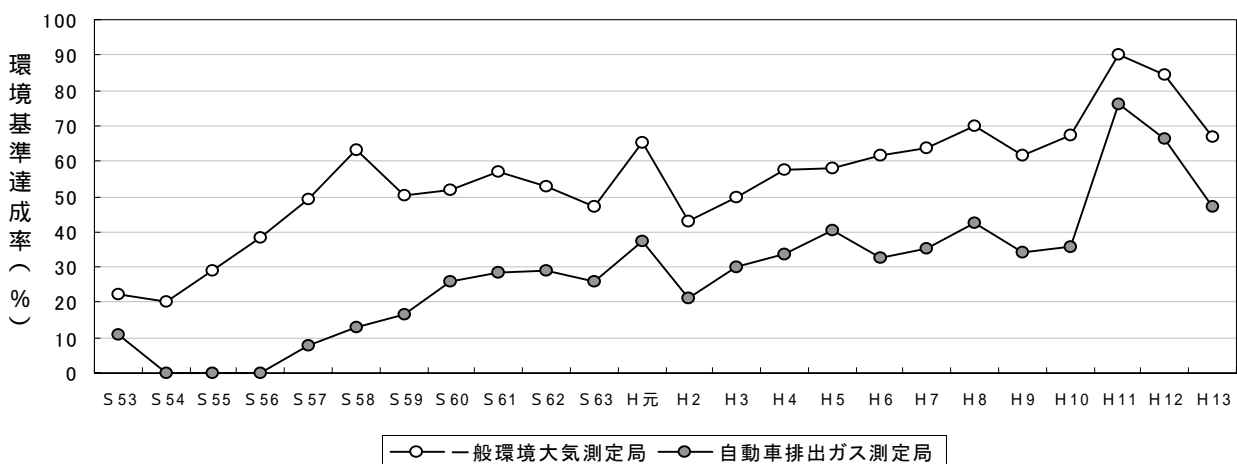
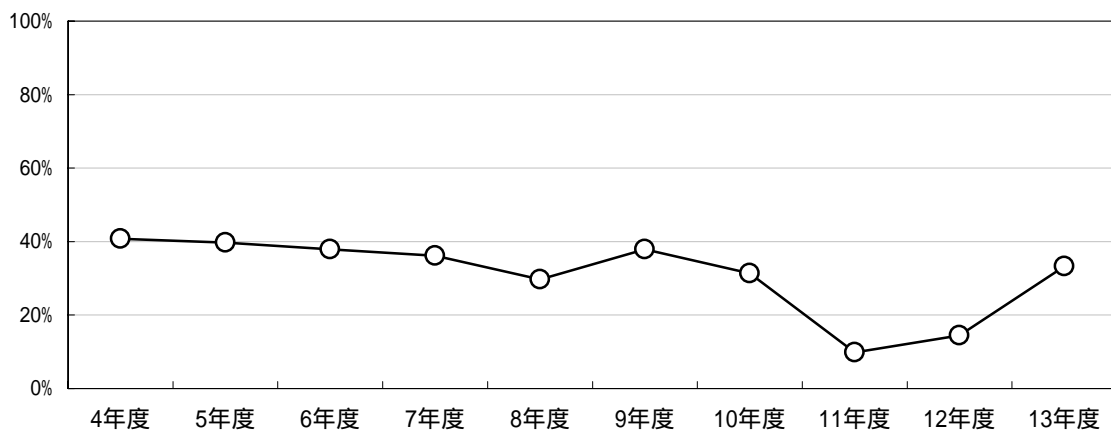


図 2 - 2 2日以上連続して環境基準を超えた局数の割合
(一般環境大気測定局)



(自動車排出ガス測定局)

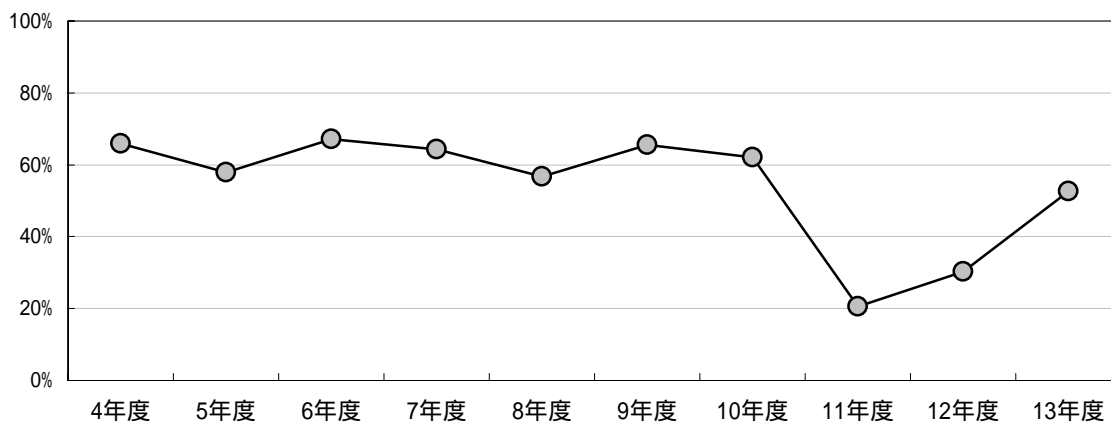


図 2 - 3 浮遊粒子状物質の年平均値の推移

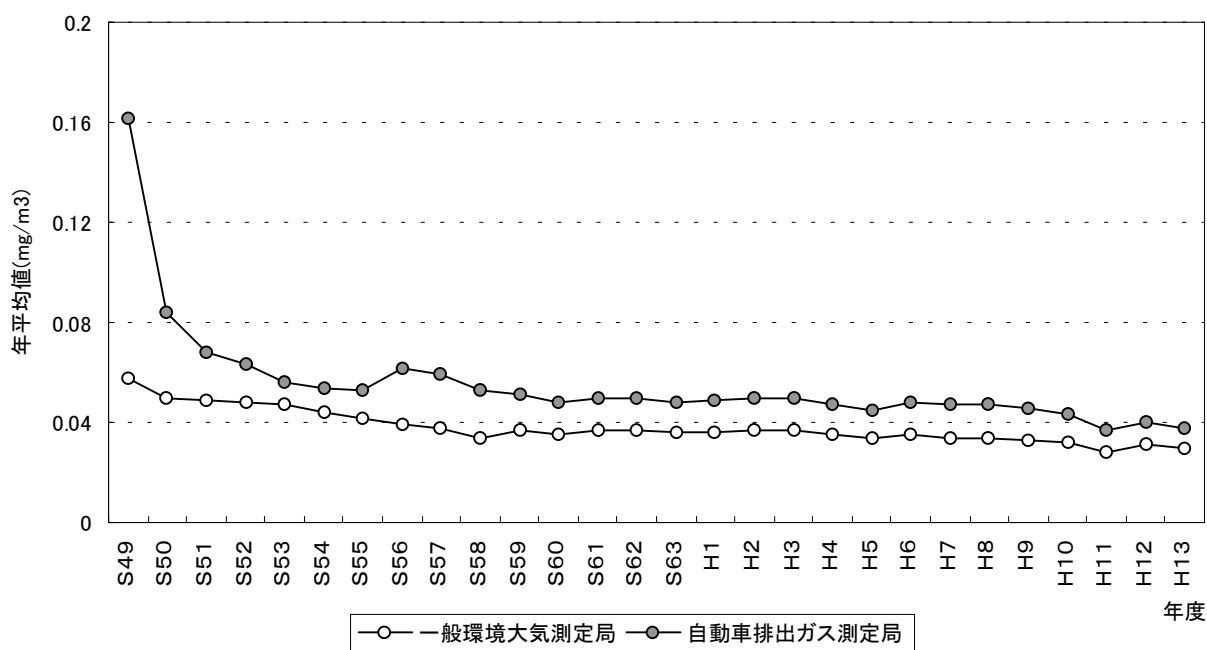
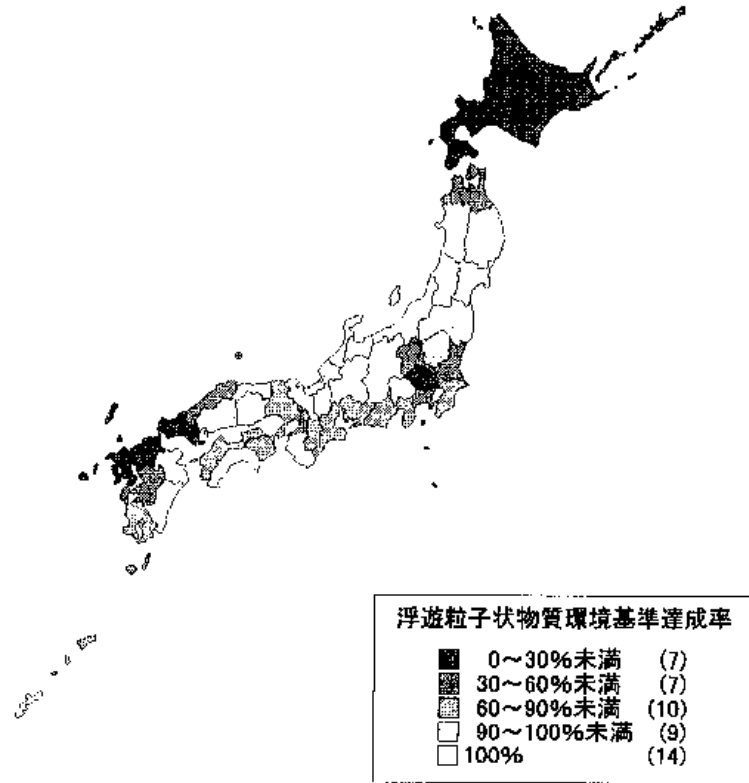
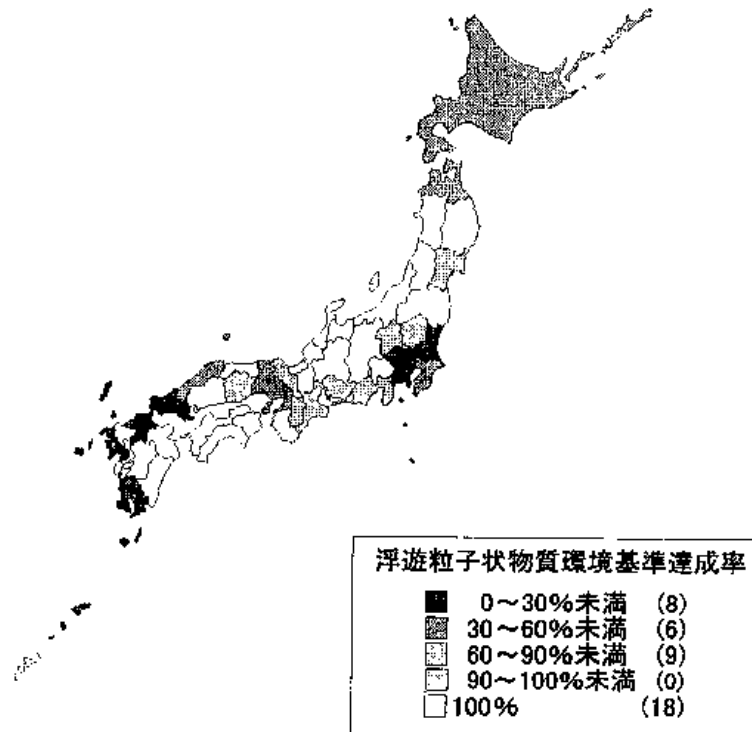


図2-4 環境基準達成率の分布
 (一般環境大気測定局)



(自動車排出ガス測定局)

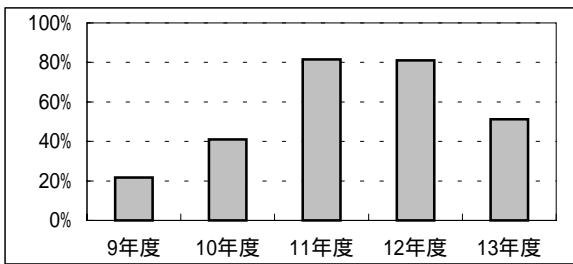


福井、山梨、和歌山、鳥取、佐賀、宮崎の6県は自排局なし

図 2 - 5 自動車NOx・PM法の対策地域における浮遊粒子状物質の環境基準の達成状況

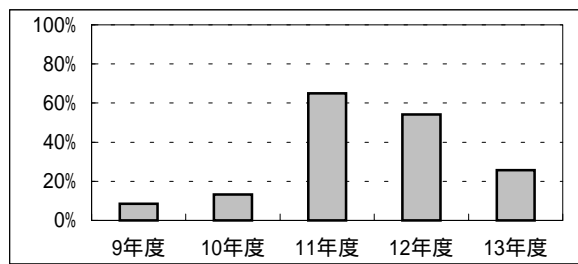
対策地域全体

(一般環境大気測定局)



	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
測定局数	464	466	467	470	471
達成局数	101	191	381	381	241
達成率	21.8%	41.0%	81.6%	81.1%	51.2%

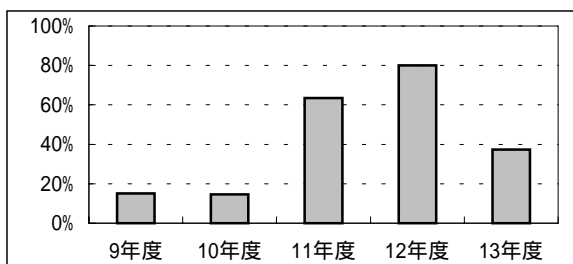
(自動車排出ガス測定局)



	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
測定局数	141	151	157	166	171
達成局数	12	20	102	90	44
達成率	8.5%	13.2%	65.0%	54.2%	25.7%

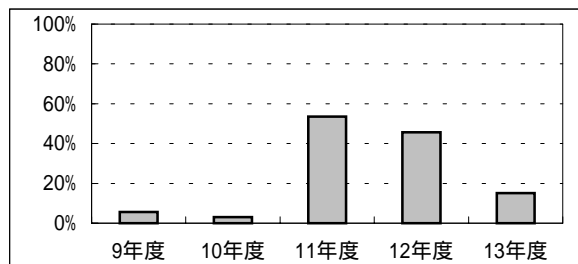
首都圏対策地域

(一般環境大気測定局)



	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
測定局数	218	220	219	220	220
達成局数	33	32	139	176	82
達成率	15.1%	14.5%	63.5%	80.0%	37.3%

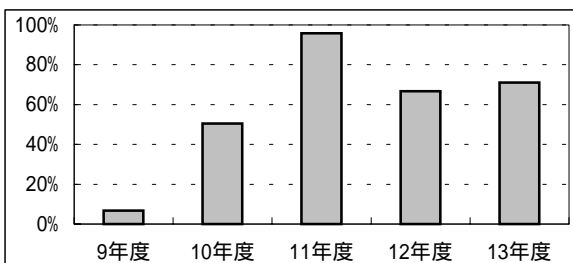
(自動車排出ガス測定局)



	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
測定局数	90	96	101	105	106
達成局数	5	3	54	48	16
達成率	5.6%	3.1%	53.5%	45.7%	15.1%

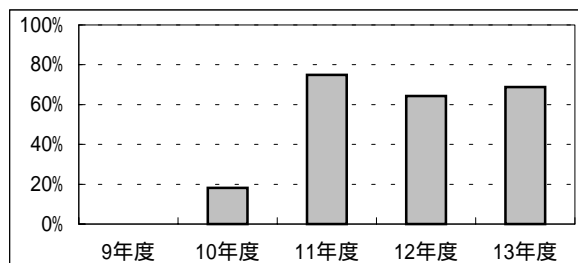
愛知・三重圏対策地域

(一般環境大気測定局)



	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
測定局数	119	117	118	120	121
達成局数	8	59	113	80	86
達成率	6.7%	50.4%	95.8%	66.7%	71.1%

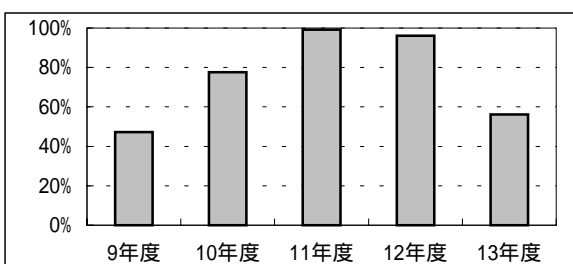
(自動車排出ガス測定局)



	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
測定局数	9	11	12	14	16
達成局数	0	2	9	9	11
達成率	0.0%	18.2%	75.0%	64.3%	68.8%

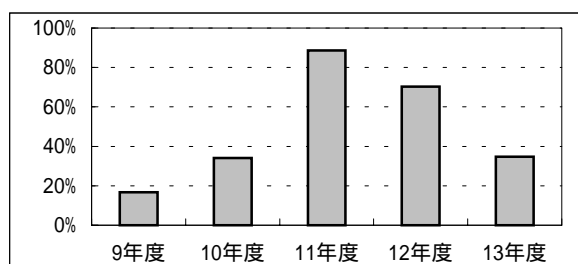
大阪・兵庫圏対策地域

(一般環境大気測定局)



	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
測定局数	127	129	130	130	130
達成局数	60	100	129	125	73
達成率	47.2%	77.5%	99.2%	96.2%	56.2%

(自動車排出ガス測定局)

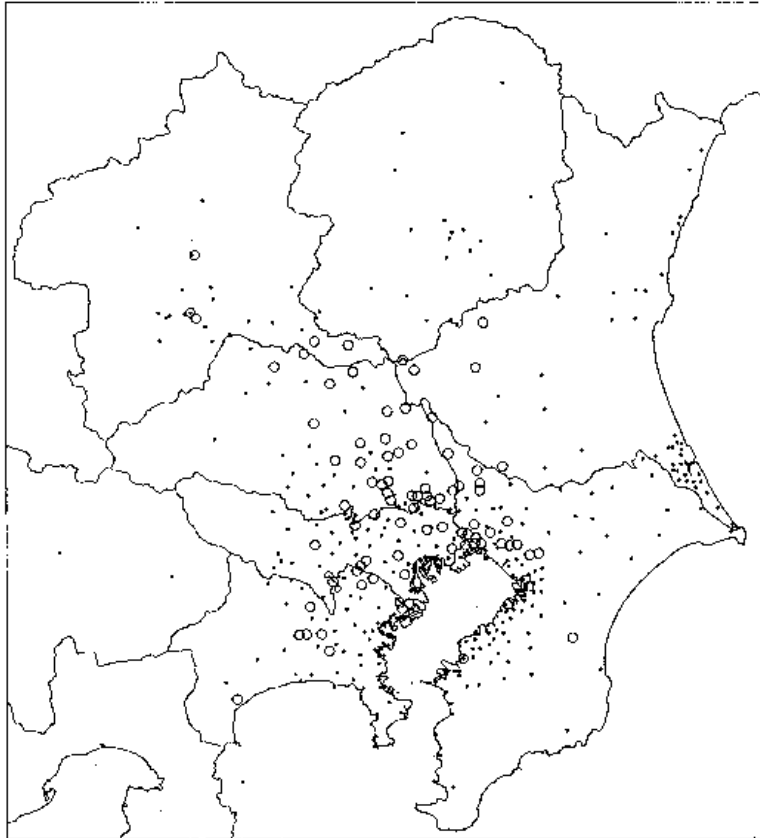


	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
測定局数	42	44	44	47	49
達成局数	7	15	39	33	17
達成率	16.7%	34.1%	88.6%	70.2%	34.7%

図 2 - 6 浮遊粒子状物質濃度の年平均値の分布 (一般局)

関東地域

- : 年平均値が $0.04 \sim 0.05 \text{mg/m}^3$ の範囲にある測定局
- ・ : 年平均値が 0.04mg/m^3 未満の測定局



関西地域

- : 年平均値が $0.04 \sim 0.05 \text{mg/m}^3$ の範囲にある測定局
- ・ : 年平均値が 0.04mg/m^3 未満の測定局

